

西東京市郷土資料室の展示更新について

1 企画展示スペース(展示室1)の確保等



2 展示物の一部更新



【展示パネル例】

じょうもんじだい
ようこそ縄文時代へ!
4000 ~ 5000 年前のひとびとのくらし

いま 今から、13,000 年 ~ 16,000 年くらいまえ、ひとびとは土器(土でつくった器)を発明しました。『縄文時代』のはじまりです。

じょうもんじだい 縄文時代のひとびとは、森や川や海などの自然を大切に、じょうず(じょうず)に利用して、豊かなくらしをしていました。今から 4,000 年 ~ 5,000 年くらいまえ、西東京市にある「下野谷遺跡」にも、大きなムラがありました。

いっしょに、下野谷遺跡公園(したのやにせきこうえん)に行きましょう。あそびながら学びましょう!

もりのくらし ~ かり・さいしゅう ~
もりでは、どうぶつのかげをしり、色のけをどっさりしてました。あまのけをさきよく、きをつけていました。

「あとしあや」で、いっしょに学びましょう。あそびながら「あとしあや」のあそびも学びましょう。

「したのやムラ」のそうどう図

「土器(どき)」のはつめい!!
わたしたち、「のーや」どきは、つちをこねて、かたをうつし、あそびをつくります。縄(な)でもちやをつくることかあひから、縄文土器(じょうもんどき)というのよ、たべものをにじり、しませに持てることかでき、とってまへんけの。

かわでのくらし ~ さかやどり・たひ ~
ほくは、「しーた」かわでは、さかやをつかきまていっしょあそびつくって、とるくのふりこいーだりしてにだん。ほかのムラのひとから、いっしょあそびをまねしてまらうんだ。ほくののこもあひし、うけのあこがのしませとれたたのよ。

© 2017 西東京市郷土資料室